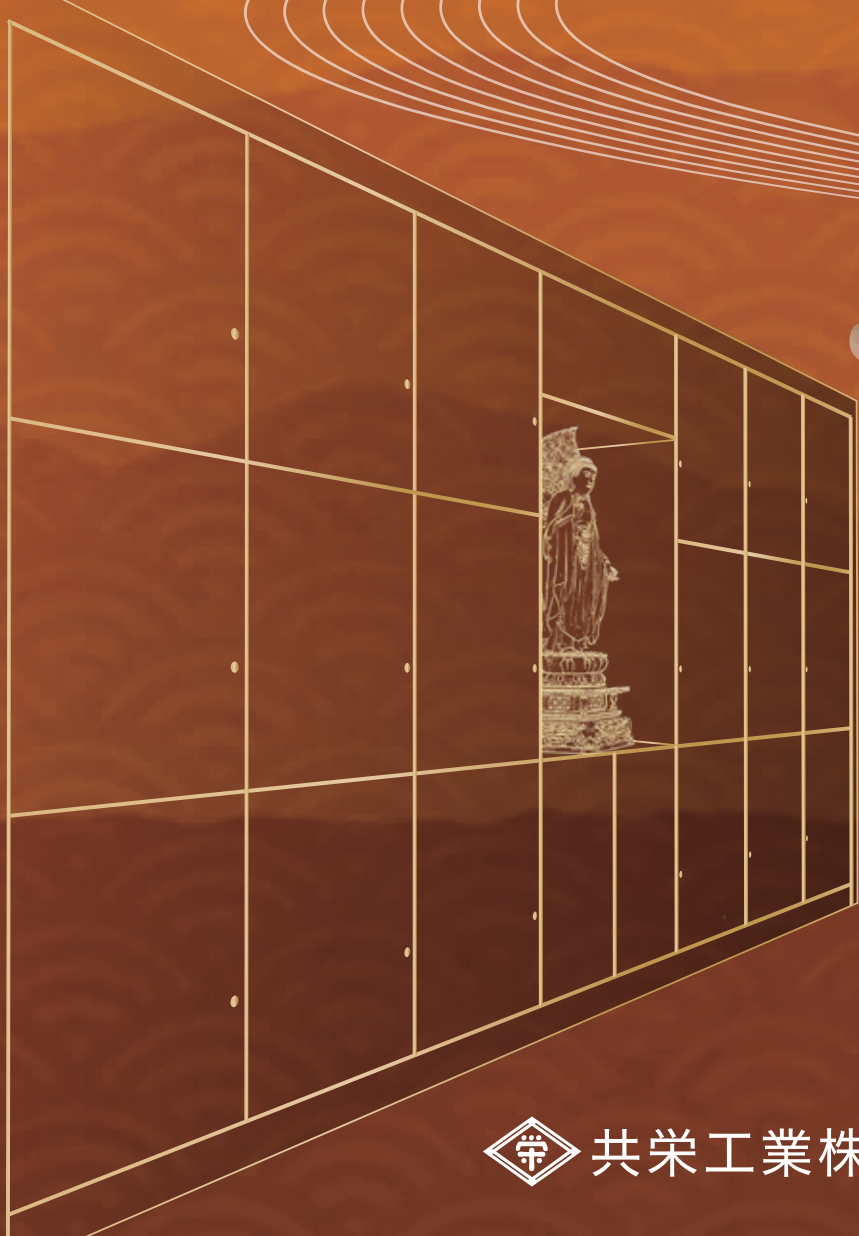


オーダーメイドの

納骨壇



オーダーメイドの納骨壇

共栄工業の納骨壇には、「標準品」がありません。お客様の理想を叶える為にフルオーダーでお応えします。設計から生産・施工までをワンストップで行う事で、付加価値の高い納骨壇をローコストで実現します。



スペース効率

限られたスペースを最大限に活用する為に、オリジナル蝶番の採用や、ミリ単位でのサイズ調整を行います。

デザイン性

お客様のイメージを柔軟な設計でカタチにします。CG（コンピュータグラフィックス）やサンプルを用いた提案も行います。

機能性

様々なシーンに対応した機能を多数ご用意しております。移動式や電気錠などもお任せください。

共栄工業 納骨壇の 特徴

ローコスト

自社工場による一貫生産や独自の資材購入ルートにより高い価格競争力を実現しています。

運用ソリューション

管理者や職員の方に大変便利な参拝確認表示の設置など、運用上の課題解決や省力化のお手伝いもお任せください。

ハイセキュリティ

お骨の盗難対策として世界の重要施設で採用されているABLOY（アブロイ）社製の錠前もご用意しております。

共栄工業株式会社

共栄工業は1948年の創業より、オフィス家具のパイオニアとして、顧客満足の上進に精進してまいりました。ニーズをカタチにする技術開発力と、一貫した生産体制は、お客様から高い評価をいただいております。これからも時代の一步先を見つめ、納骨壇の新たな価値を創造してまいります。



生産工場（滋賀県）



生産工場（茨城県）



扉

ご希望のイメージに合わせて、素材や柄を豊富に取り揃えております。

照明

参拝スペースを照らします。扉の開閉に連動したスイッチや、明るさの調整などにも対応しております。

仕切りパネル

参拝スペースと納骨スペースを区別します。鍵を付けることでセキュリティ性能を高めることも可能です。

オリジナル蝶番

独自開発の蝶番です。金色が厳かさを演出します。扉が180度開くので、参拝時の邪魔になりません。

納骨スペース

骨壺の大きさや数量に応じて、無駄の無い最適なサイズに設定することが可能です。

錠前

運用方法に応じて、最適な錠前をご提案しております。セキュリティ性能の高い ABLOY 社製の錠前や、ダイヤル錠などもご用意しております。

説明用に画像の一部を半透明にしてあります。

主な事例



● 扉



スチール製 (木目塗装)



木製 (突板貼り)



木製 (印刷/シート貼り)



アクリル製 (立体感のある特殊印刷)



ステンレス製 (特殊印刷)



アルミ製 (中央部は石材/ガラス)

● 照明



ダウンライト (厳かに照らします)



バータイプ (庫内全体を間接的に柔らかく照らします)



● オリジナル蝶番



庫内に出っ張りません

一般的な蝶番は庫内に出っ張ります

● 錠前



シリンダー錠 (ABLOY社製にも対応)



ダイヤル錠

木製の扉に突板を貼りました。明るい色味が柔らかい印象を演出しています。合同礼拝スペースも納骨壇のデザインと調和しています。



臨済宗妙心寺派 臨川寺

1653年に冷山和尚が草庵を結んだことに始まった、東京都江東区に佇む寺院です。ご住職からは、「納骨壇という暗めの雰囲気厳かさを演出しがちですけど、シンプルで柔らかいデザインは第一印象がすごくいいですね。」とのお言葉をいただきました。



1713年の創建から300年以上の歴史があり、清澄の街に根付いた寺院として知られています。

自然光を取り入れることで、明るく清々しい空間になりました。上段が合祀壇、下段が夫婦壇に区別されています。

木製の扉に突板を貼りました。本物の木の風合を醸し出しています。
下部には扉付きの多目的収納スペースが設けられています。



多目的収納スペース

正倉院



千種霊堂（納骨堂）がリニューアルされ、御堂内に弊社製造の納骨壇が納入されました。周囲の雰囲気になじむような木目模様の明るい納骨堂に仕上がりました。

納骨スペース
(7寸を4口)

納骨スペース
(7寸を2口)

参拝スペース

スチール製の扉に、木目塗装を施しました。
骨壺や設置場所のサイズに応じて、最適な寸法で設計されています。



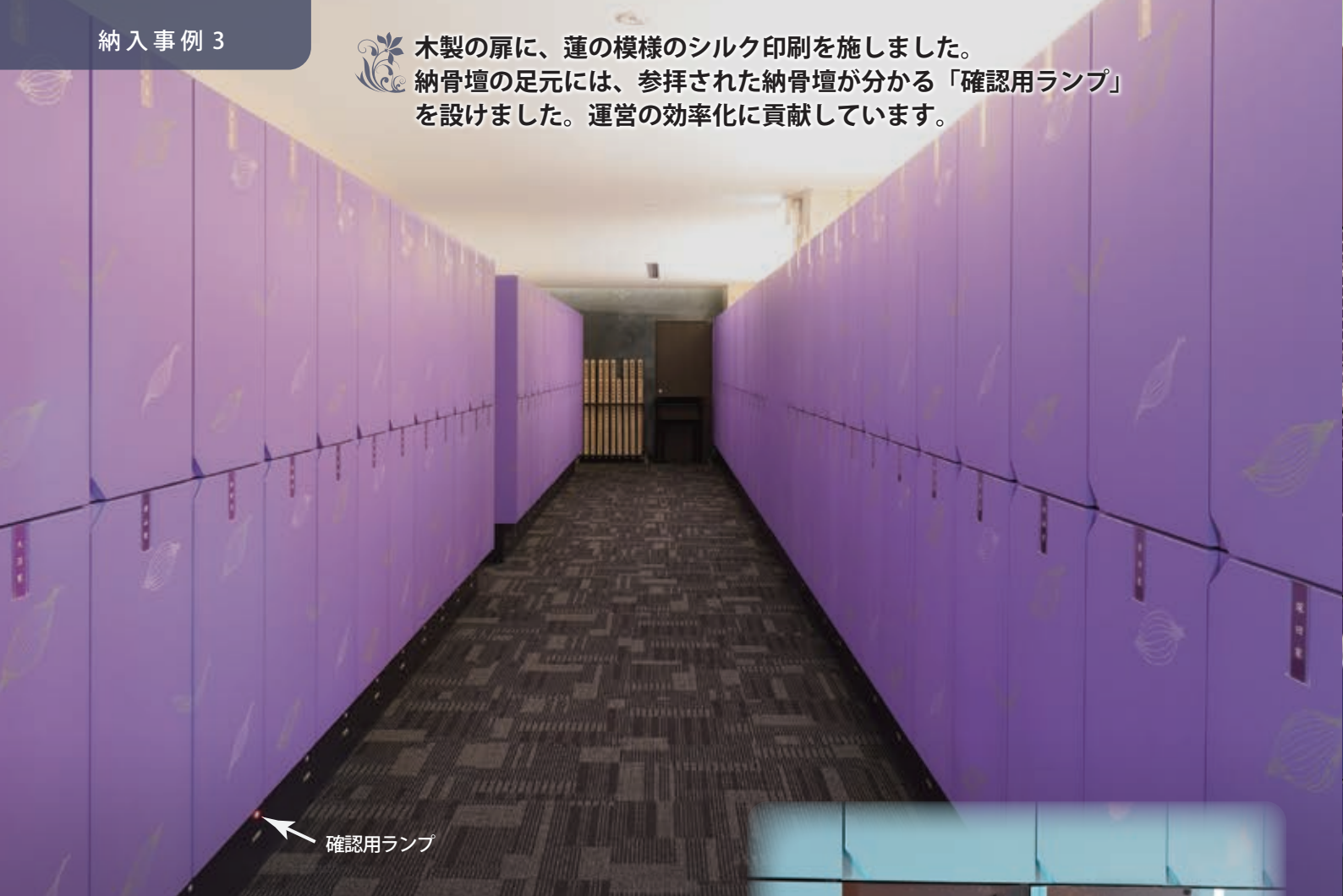
独自開発のオリジナル蝶番



ラックタイプの納骨壇です。
落下防止チェーンを装着しました。

巾4.2m × 奥行56cm のスペースに84基が收容可能となりました。

木製の扉に、蓮の模様のシルク印刷を施しました。
納骨壇の足元には、参拝された納骨壇が分かる「確認用ランプ」
を設けました。運営の効率化に貢献しています。



確認用ランプ



三寶山紹隆院 勝楽寺

573年に創建された東京都町田市に佇む浄土宗の寺院です。

ご住職からは、「当初は戸惑いもありましたが、今では写真やお花などで綺麗に祭壇を飾る方が多くいらっしゃいます。」とのお言葉をいただきました。



金色の粒塗装が、宇宙の広がり表現しています。

「無量寿の塔」の納骨壇は、フロア毎に色分けされています。
日本の伝統色である群青色、朱色、緑青色が採用されました。



9階建の納骨堂「無量寿の塔」
1,344基が収容されています。

木製の扉に、光沢のある印刷を施しました。ABLOY 社製の鍵を採用し、万全のセキュリティと、鍵穴が目立たないデザインを実現しました。天の川の絵柄が壮大な宇宙を演出しています。



照高山圓教院 本覺寺

1572年に創建された東京都品川区に佇む寺院です。境内の石造庚申供養塔は品川区の指定文化財になっています。ご住職からは、「明るく煌びやかな納骨堂が完成して満足しています。」との言葉をいただきました。

四季の移り変わりをイメージした絵柄と間接照明が、荘厳かつ煌びやかな空間を演出しています。





木製の本体と扉に、光沢のある化粧板を貼りました。
金色の装飾金具が厳かな雰囲気を高めています。



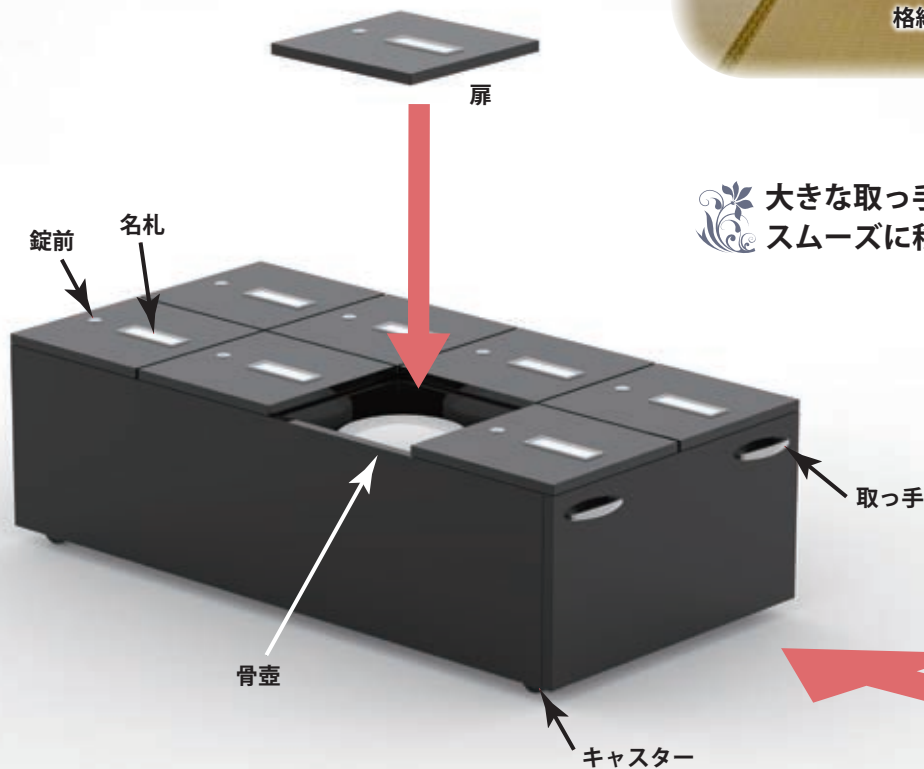
移動式 横型納骨壇

須弥壇の近くに格納された納骨壇。
貴重なスペースを有効活用しました。
襖を閉めれば、落ち着いた空間が誕生します。



格納状態（襖を開けた状態）

襖



大きな取っ手とキャスターにより、納骨壇を
スムーズに移動することができます。

スチール製の本体に、石材とアルミを用いた扉を組み合わせました。
朱色と黒色の配色により、厳かなで特徴的な雰囲気が演出されています。



石材製扉 納骨壇

お墓は石という従来のイメージを継承した納骨壇です。
石材をガラスに変えることで、モダンなイメージにすることも可能です。

石材には名前や家紋、写真を彫ることができます。



フレーム
(アルミ製)

石材



ステンレス製の扉に、特殊な塗装を施しました。
煌びやかな仕上がりを実現しています。



ステンレス製 納骨壇

横浜駅近くの静寂な住宅街に佇む寺院。
間口3m×奥行き3.5mのコンパクトな
納骨堂に、474口の骨壺（7寸）が収納
可能になりました。

天人常は
充滿せり
常充滿

園林諸堂閣

園林諸の堂閣

雨曼陀羅華

雨曼陀羅華

是諸衆生

以善業因縁

散心及大衆

種種宝飾

種種の宝飾



アクリル製の扉に、立体的な特殊印刷を施しました。
金色が映えて、厳かな中にも華やかな空間が演出されています。



耐震ラッチ



南極観測隊で有名なジロを中心に、
ペット用の納骨壇を配置しました。

深大寺動物霊園



深大寺の境内に佇む、昭和 37 年に開園
された由緒ある動物霊園です。
リニューアルに合わせて、弊社製の
納骨壇が採用されました。



扉を開くと自動的にダウンライトが点灯し、
参拝スペースを厳かに照らします。



最適なサイズで設計する事で、通路幅を確保しながらも、
スペース効率の良いレイアウトを実現しました。

お問い合わせ～納品完了までの流れ

01

お問い合わせ

お電話、または弊社Webの「お問い合わせフォーム」からお気軽にお問い合わせください。



03-3762-1235



<https://kye.jp/contact/>

02

お打ち合わせ/
現地調査

オンライン・対面のどちらの形式にも対応しております。専門の担当者によるヒアリングを通して、必要要件の抽出や問題点の顕在化を図ります。必要に応じて現地調査を行う場合もあります。

03

ご提案/
お見積り

納骨壇の仕様、堂内の設置レイアウトの案を作成して御見積書と共にご案内いたします。ご要望に応じてCG（コンピュータグラフィックス）を作成する場合があります。

04

仕様の確定/
ご契約

施主様と共に仕様を詰めていきます。据え付け工事や、納期のお打ち合わせも同時に行います。合意が取れましたら、ご契約を交わします。

05

製造

納品スケジュールに合わせて、納骨壇を製造いたします。工場見学も随時承っております。

06

納品完了

建物の養生をした後に、据え付け工事を行います。施主様の検査に合格しましたら、納品完了です。アフターサービスの説明をいたします。

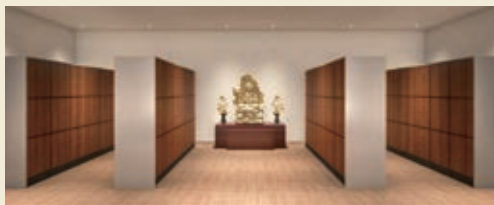
新設・リニューアルのポイント

●納品までのスケジュール



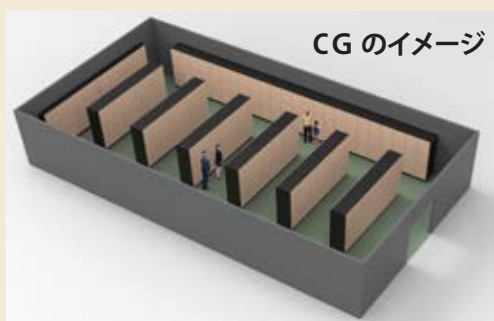
納骨堂を新設・リニューアルする場合は大きなプロジェクトになります。関係者が非常に多くなりますので、スケジュール通りに進める為には、しっかりと情報共有しながら進めることがポイントになります。

●設置台数



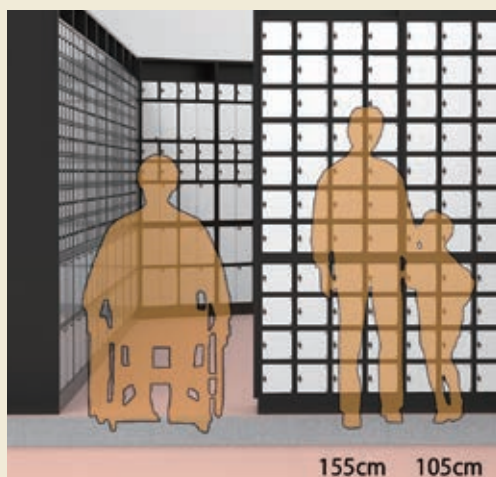
納骨壇の台数や、希望する骨壺の収容数を事前に検討しておきます。希望する収容数が分かると、概算でのお申込み可能人数も分かりますので、収支計画書が書きやすくなります。また、メーカー側の提案も具体的になります。

●設置場所（レイアウト）



メーカーが作成したレイアウト図面をよく確認しましょう。快適に利用することが出来るのか等、実際の運用シーンをイメージすることが重要です。共栄工業ではご要望により、CG(コンピュータグラフィックス)を作成しております。CGは施工後のイメージを感覚的に理解することができるので、トラブル軽減に役立ちます。また、檀家様への事前説明にも喜ばれています。

●天井までの高さ・通路幅



◆天井までの高さ

仏壇型の場合は納骨壇から天井まで 35cm～50cm 程度の高さ(スペース)があると良いとされています。ロッカー型の場合は段数を少しでも多くする為に天井ギリギリまで高くしたい所ですが、最上段の参拝をする際に不自由を感じさせないことが重要です。

◆通路幅

中央通路は 2 人がすれ違える 180cm (以上) の幅が望ましいとされています。しかし、収納数を増やす為に通路を細くしなければならない場合もあります。その場合は車椅子が通れる「80cm～90cm 程度の幅」を目安にすると良いでしょう。扉の開閉もあるので、人が通れるぎりぎりの幅で計算しないようにしましょう。

INFORMATION



<https://kye.jp>

当社ホームページでは、納骨壇の新設・リニューアルに関するお役立ち情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

 共栄工業株式会社

東京都品川区南大井 3-28-15 祐ビル 4F
Tel: 03-3762-1235 Fax: 03-3762-1351